

高松塚壁画館 冬季企画展

— 飛鳥・藤原の世界遺産登録に向けて —

「飛鳥・藤原の宮都」 仏教寺院跡について

「飛鳥・藤原の宮都」は、昨年の1月末にユネスコへの世界遺産国内推薦が閣僚決定され、推薦書（正式版）がユネスコ世界遺産委員会へ提出されました。今年の夏に韓国の釜山で開催される世界遺産委員会にて審議される予定です。

この飛鳥、藤原の2つの宮都は、それぞれ「宮殿・官衙跡」「仏教寺院跡」「墳墓」という3つの類型に区分される19の構成資産からなります。今回の冬季企画展ではその類型の1つ「仏教寺院跡」をご紹介します。このパネル展示をご覧の上、世界遺産登録前の仏教寺院跡を是非散策して頂きたいと思います。



●展示期間

令和8年1月17日（土）
～3月15日（日）

●開館時間

午前9時00分～午後5時00分
（入館は午後4時30分まで）

●入館料

大人 300円
学生 130円（高校・大学）
小人 70円（小学・中学）

●展示会場

高松塚壁画館

奈良県高市郡明日香村平田439
TEL 0744-54-3340
<https://www.asukabito.or.jp>



<協力> 明日香村教育委員会文化財課